

「お出かけ農業試験場」を開催しました！（Vol. 10 令和6年9月）

9月25日に松本合同庁舎において、『『天空のしずく』と日本なしの栽培・病害管理』をテーマに「お出かけ農業試験場」を開催したところ、生産者をはじめJA指導員、普及指導員ほか29名の参加がありました。

前半は、等々力研究員から「南水」の省力樹形（ジョイントV字トレリス）栽培について、そして萬田研究員から栽培現場で問題となっているナシ黒星病と白紋羽病対策について発表しました。参加者からは、V字トレリスにおける身長に応じた作業性やV字の角度に関することや、白紋羽病に対する微生物農薬の防除効果などについて質問がありました。

後半は、南信農業試験場が育成した新品種「南農ナシ6号（天空のしずく）」の試食と意見交換ののち、金丸研究員から本品種の特性について発表し、品種育種の過程における選抜の状況などについて質問がありました。

最後に、なし栽培全般に関する意見交換では、温暖化による花芽形成への影響や今後の防除体系の在り方、そしてなし栽培の振興などについて多くの意見が出されたところです。試験場では頂いたご意見について、将来を見据えた試験設計に活かしてまいります。



講演の様子



「天空のしずく」の試食・意見交換